

義務教育学校のメリットを生かす①

「ふるさと科(仮称)」における地域に根ざした系統的・体系的なふるさと教育の充実

- ふるさと飯館村のことを学ぶ新しい教科を設定します。
- ふるさと飯館村の人、物、自然、文化、歴史、産業などについて学ぶことを通して、村についての理解を深めます。

村への誇りを持てるようにします！



知 確かな学力の育成

義務教育学校のメリットを生かす②

★前期課程から一部の教科で教科担任制

★前期・後期課程 相互乗り入れ指導

※前期課程→現在の小学校課程

※後期課程→現在の中学校課程

- 5年生から一部の教科において専門の免許を持つ教員による教科担任制を採用します。7年生(中学1年生)からはじまる教科担任制への緩やかな対応を図ります。
- 前期(1～6年)・後期(7～9年)課程の教員が相互に乗り入れ授業を行います。それぞれの良さを生かして指導します。

中1ギャップを解消します！

個に応じた指導の充実

- 少人数での学びの利点を生かし、一人一人へのきめ細やかな指導で基礎基本の確実な定着を図ります。
- 学力の調査・分析を9年間継続して行い、学習状況を的確に把握します。9年間を見通した個に応じた指導に生かします。



学力の向上を図ります！

キャリア教育・国際理解教育・情報教育の推進

- 自分らしい生き方の実現を図るために、様々な人の生き方に触れる機会や職場体験活動を充実させます。
- 外国語指導助手(ALT)と教科担任が外国語の授業を行います。ALTと日常的に英会話を楽しむことができます。
- パソコン、タブレットを活用した授業により、児童生徒の興味・関心を高め、主体的な学習を展開します。



社会の変化に対応する特色ある教育を推進します！

安心して学べる環境・学びの基盤づくり

- ユニバーサルデザインの考えを取り入れた学級・授業づくりに努めます。
- 読書活動の充実や図書資料の効果的な活用を図り、児童生徒の読書意欲の向上や読書習慣の形成に努めます。



※特別な教育的支援を必要とする児童生徒を含めた全ての児童生徒にとって生活しやすい学級、分かりやすい授業のことを意味します。

学びの環境を充実させます！

義務教育学校の メリットを生かし 「生きる力」を育みます



令和2年度に開校する義務教育学校「いいたて希望の里学園」の教育内容の概要について全3回にわたってお知らせします。

義務教育学校のメリットを最大限に生かし、いいたてっ子の「生きる力」を育むために、以下の取り組みを重点的に行っていきます。

飯館村教育委員会 学校教育グランドデザイン

教育
目標

竹のようにしなやかに、すくすくと



重点
目標

- しなやかな心、しなやかな思考と行動力の育成(徳・知)
- すくすくと伸びる学力、すくすくと成長する健全な心身の育成(知・体)
- しっかりと根を張る自立心、まっすぐな心での仲間や地域との共生(知・徳・体)

「生きる力」を育む

知

確かな学力の育成

こ
も
園

幼児期にふさわしい豊かな表現力と思考力を育む

徳

豊かな心の育成

幼児期にふさわしい道徳性を育む

体

健やかな体の育成

幼児期にふさわしい健康・安全に関する習慣や態度を育む

義務教育学校のメリットを生かした教育活動の推進

★前期課程から一部の教科で教科担任制

★前期・後期課程相互乗り入れ指導

★「ふるさと科(仮称)」における地域に根ざした系統的・体系的なふるさと教育の充実

★学年縦割り活動の充実

★前期課程から部活動へ参加

- 個に応じた指導の充実
- キャリア教育・国際理解教育・情報教育の推進
- 安心して学べる環境・学びの基盤づくり

- 心の教育の充実
- 組織的・体系的な生徒指導
- 芸術・文化教育の推進

- 体力・運動能力向上策の推進
- 健康教育の充実
- 安全教育の充実

信頼される
学校づくり

●学校評価による
校務運営改善

●家庭・地域・外部機
関との連携の推進

●教職員の資質・
指導力の向上

●安心・安全な教育
環境の整備